

教育家庭新聞

2024年(令和6年) 10月7日 月曜日 第2260号

教育マルチメディア号

発行所 〒111-0053 東京都台東区浅草橋3-1-8 TEL: 03(3864)8241代 FAX: 03(3864)8245 郵便振替口座 1309-53693

購読申込み ☎03(3864)8241 Eメール kks@knews.co.jp

ホームページ https://www.knews.co.jp/

創刊 昭和36年7月 ©教育家庭新聞社 1部 480円

紙面案内

令和の日本型学校教育をデジタル学習基盤で支える

「令和の日本型学校教育」を担う質の高い教師の確保のための環境整備に関する総合的な方策について(答申)が公表され、中教審の考え方を「学校における働き方改革の更なる加速化」「学校の指導・運営体制の充実」「教師の処遇改善」としてまとめた。これを実現する施策のための概要要求も公表された

- 2面 文科省2025年度概算要求
4面 新たな学習基盤で創造性を育む
5-7面 デジタル教科書・教材特集
8面 産学官連携で学びを改革



第50回全日本教育工学研究協議会全国大会 東京都港区大会が10月25・26日に開催される(4面)(写真は昨年度の公開授業)

■X(旧Twitter) @kyoikukatei
■紙面問合せ kks@knews.co.jp
■購読申込みはこちら

「教育家庭新聞 教育マルチメディア号」購読申し込み書

「教育家庭新聞教育マルチメディア号」は毎月第1週に発行します。メール便でお届けします。電話・FAX、またはHPからお申し込みいただけます。購読者には、新聞紙に加えて、読者専用WebページにアクセスできるIDとパスワードをお届けします。

1. 電話 03-3864-8241 (弊社販売部) 2. FAX 03-3864-8245 (1部 480円)
3. ホームページアドレス https://www.knews.co.jp/

お申し込み書(年間12回5760円)
お名前
ご職業
ご住所
連絡先
お支払方法

デジタル学習基盤は個別最適な学び協働的な学びに必須

デジタル学習基盤特別委員会第5回は9月30日、これからの学びの前提とされる「学習基盤」についてのこれまでの議論を「デジタル学習基盤に係る現状と課題の整理(案)」にまとめ、さらに追加・留意したい点について討議した。

GIGAスクール構想とは1人1台端末の整備のみを指すものではなく、日本の学びを支えるためのデジタル学習基盤の整備であった。

現時点において次の要素で構成される整理した(1)児童生徒の端末、(2)通信ネットワーク、(3)周辺機器、(4)デジタル教材・学習支援ソフトウェア、(5)CBTシステム(MEX/CBT)、(6)教育データ活用、(7)情報セキュリティ。

- デジタル学習基盤の構成要素
①児童生徒の端末 ②通信ネットワーク
③周辺機器
④デジタル教科書・デジタル教材・学習支援ソフトウェア
⑤CBTシステム(MEX/CBT)
⑥教育データ活用 ⑦情報セキュリティ

児童生徒の学びの保障に大きな成果をあげている「デジタル学習基盤が整備されたことで、児童生徒自身が、様々な教材から自ら適切な教材を選択することが可能になった。全国学力・学習状況調査の観点からもICT活用による学習の良さが見え始める。ICT活用による学習の良影響が見え始める。ICT活用による学習の良影響が見え始める。

全国学テCBT調査スケジュール
Table with columns for 2024年度(令和6年度), 2025年度(令和7年度), 2026年度(令和8年度), 2027年度(令和9年度), 2028年度(令和10年度) and rows for 小学校 and 中学校, with subjects like 国語, 算数, 理科, 英語.

25年度中学校理科26年度中学校英語でCBT 拡大文字やルビふり、時間延長プログラムも
文科省資料より

文科省は2027年度より全国学力・学習状況調査をCBT(コンピュータを使用した調査)による実施に全面移行し、2025年度は中学校理科をCBTで行うこととしている。9月26年度以降の予定を追加した。

長問問題プログラムを準備。長問問題は当面は冊子方式。CBT調査の結果返却公表については項目反応理論(RIT)に基づいて算出されたスコアをベースとする。

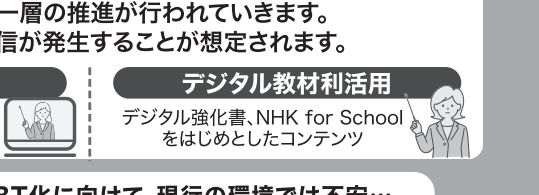
ウェルビーイング向上のための学校施設づくりのアイデア集

2024年9月、「ウェルビーイング向上のための学校施設づくりのアイデア集」が公開された。地域住民や教職員、専門家や子供たちが参画して「共創」「生活」「学び」「環境」「安心」の5つの観点から新しい時代の学びを実現した学校施設づくりの事例を収録している。

参加して森教室をコミュニティルームとした。東京都立女子学院附属竹早中学校も、生徒参加による余剰教室をコミュニティスペースや空室を改修して図書室や職員室、図書室の改造が、改修など様々な事例が収録されている。



中学校英語での個別化された学び



小学校生活科でも学びのロードマップを作成

初等中等教育段階における生成AIの活用に関する検討会議では、「生成AIの教育利用や業務利用を視野に入れ、「初等中等教育段階における生成AIの利用に関する暫定的なガイドライン」改訂を今秋・冬頃に取ります。現在、生成AIに関する事業者や委員を含めた多方面の有識者にヒアリングを行っているところ。

活用は「特質の理解」が大前提
正しさを自指すものではないためハルシネーション(「あれが正解だ」という根拠のない生成)が起きる。これを根本的に発生させないためには「出力物の事実性を確認する」という方向性だ。

活用は「特質の理解」が大前提
正しさを自指すものではないためハルシネーション(「あれが正解だ」という根拠のない生成)が起きる。これを根本的に発生させないためには「出力物の事実性を確認する」という方向性だ。

学びの空間づくりに向けた多様な事例を収録



ICT授業を支える「快適無線」
府中市立栗生小学校(広島県)では教室の改修プロセスに子供たちが



Wi-Fi構築の詳細はコチラ

ELECOM 教育施設のWi-Fi化
文教向けネットワークアセスメントのご提案
GIGAスクール構想第2期(NEXT GIGA)を念頭にICT教育の一層の推進が行われていきます。

こんなお困りごとはありませんか?
ネットワーク環境が悪いので授業が滞る...
問い合わせへの解決策がわからない

ネットワークアセスメント ご注文～調査の流れ
お見積り提示
ご発注
ヒアリングシート作成
WEB面談の実施
対象施設への調査
アセスメントレポート提出

GIGAスクールはNEXT STAGEへ! エレコムで学校現場の課題を解決!

課題1 ネットワークの容量不足
課題2 学習端末の故障
課題3 教職員のテレワーク利用やセキュリティ対策
課題4 質の高いICT授業や端末の電源問題
エレコムのソリューションで解決いたします!

エレコム株式会社 受付時間 9:00~18:00 月~金(祝・祭日、夏季、年末年始特定休業日を除く)
法人様専用営業サポート TEL.0120-975-579
課題を解決するエレコムのソリューションの各種製品情報はコチラを御覧ください!
最新のカタログをダウンロード